

ねやがわし

社会福祉協議会だより

虹

No.156

令和3年8月1日発行



主な記事

- 令和2年度 事業報告と決算2
- 役員改選のお知らせ、新会長のあいさつ2~3
- 第3次地域福祉活動計画を推進していきます3
- 地域で活躍！キラリビト～地域支え合い推進事業から～ ...4
- 緊急時安否確認(かぎ預かり)事業紹介5
- 寝屋川市介護者の会・ひとり暮らし高齢者の会の紹介5
- 利用者の暮らしを支える 日常生活自立支援事業6
- 善意銀行だより6
- 社協からのお知らせ7
- 赤い羽根共同募金運動が10月から始まります8

コロナに負けない！

子どもから高齢者まで笑顔あふれる地域へ

24小学校区の福祉委員会活動

校区福祉委員会は、「困っている人を放っておけない」「地域を良くしたい」という一人ひとりの「思い」をもとに、子どもから高齢者まで幅広い世代を対象に、身近なつながりづくりを進めています。

コロナ禍でも継続して高齢者などを対象に、声かけ見守り活動に取り組んでいます。

※写真はコロナ禍以前に撮影されたものを含みます。

令和2年度 事業報告・決算

おもな成果

コロナ禍での電話による見守り活動の実施

緊急事態宣言期間(令和2年4月7日～5月6日)において、ひとり暮らし高齢者などに対して孤立防止などを目的とした電話による見守り・安否確認事業を、校区福祉委員会と民生委員児童委員協議会の共催で実施することができました。

コロナ禍での生活困窮世帯への食料支援の実施

コロナの特例貸付における相談のなかで、きょう食べるものにも困っている世帯に対して貸付金支給までのつなぎとして食品支援などを行いました。

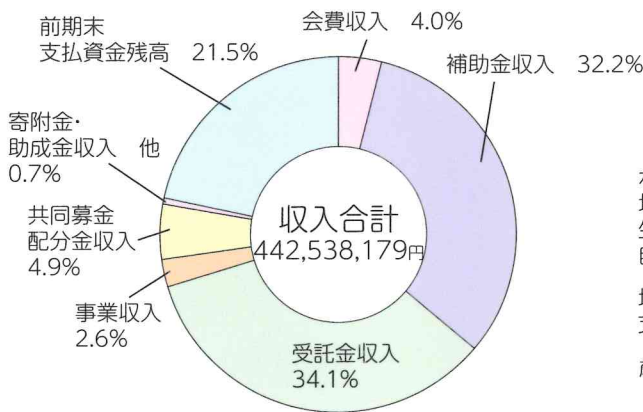
コロナ禍での募金活動・会員募集の実施

コロナ禍にもかかわらず、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動募金、社協会員募集について、自治会の協力を得て実施することができました。

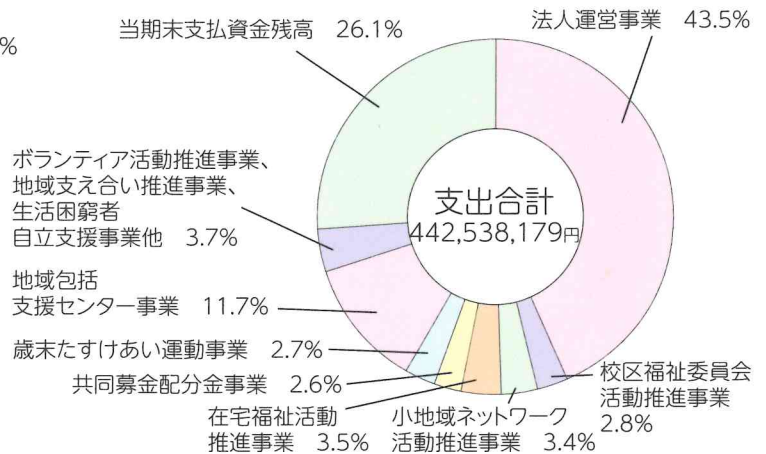
地域福祉活動計画の策定

地域福祉に関わる団体や事業者、関係機関の協力を得て、「ともに支え合う あったか福祉のまちづくり“未来福祉ねがわ”」を目標(スローガン)とした第3次地域福祉活動計画(令和3年度から5年間)を策定しました。

令和2年度決算<収入>



令和2年度決算<支出>



令和2年度事業報告・決算の詳細はホームページをご参照ください。

☎ 総務課・地域福祉課 ☎ 072-838-0400

役員改選のお知らせ

本会役員及び評議員の任期満了に伴う改選が行われ、会長・副会長をはじめとする役員が表の通り決まりました。校区福祉委員会をはじめ、住民代表・関連分野・団体、福祉専門機関・団体、当事者組織及び有識者から構成される組織構成会員183団体の中から選出されています。

役職名	氏名	選出母体	役職名	氏名	選出母体	氏名	選出母体	氏名	選出母体
会長	中川芳行	有識者	理事	井上英一	校区福祉委員会	堀 一男	校区福祉委員会	田中啓昭	社会福祉施設
				荻野茂基		川崎容子		田村和彦	
川口敦子	下田幾子	久澤 貢							
大村修二	大西正禮	竹本憲司		医療施設					
副会長	西尾晴雄	市政協力委員自治推進協議会		原田幸三	中山恵子	市政協力委員自治推進協議会	園田茂香	NPO 法人	
				辻岡喜久雄	民生委員児童委員協議会	三宅章介	寝屋川市市民活動部	入江かんな	ケアマネジャー連絡会
監事	平田秀治	有識者		北野さ糸子	民生委員児童委員協議会	新宅智子	安藤紘一	老人クラブ連合会	
				山本正則		川口和子			

中川芳行新会長のあいさつ



一人ひとりの幸せを実現する地域福祉の充実を目指して

この度、6月25日に開催されました理事会において会長に選任されました中川芳行と申します。長年、地域福祉の推進にご尽力をいただいております下川前会長の後を引き継がせていただくということで、会長という職責の重さに大変身の引き締まる思いですが、地域住民の代表として一生懸命努めてまいりたいと思います。

今、コロナ禍によって、さまざま福祉課題が増えています。地域の中で長年取り組まれてきた子育てサロンや高齢者などを対象としたいきいきサロン、交流の場や声かけ・見守り活動など、対面による活動が制限され、孤立・孤独に陥っている人が増えています。また、経済的に困窮する世帯や地域の福祉活動やボランティアなどの担い手の減少が問題となってきています。

私たちは、これらの地域福祉課題をはじめ、一人ひとりの住民のみなさまの暮らしの悩みや困り事に耳を傾け、その解決策の実現に役員一同力を合わせて取り組んでまいります。

これまで同様に、地域住民のみなさまや自治会、民生委員・児童委員、校区福祉委員、社会福祉法人をはじめとする関係機関団体などしっかりと連携・協力を図りながら、一人ひとりの幸せを実現する地域福祉の充実に取り組んでまいりますので、ご支援とご協力のほどお願い申し上げます。

ともに支えあう あったか福祉のまちづくり “未来福祉ねやがわ” 第3次寝屋川市地域福祉活動計画 (令和3年度～令和7年度) を推進していきます。

この計画は住民や多様な団体が、地域の困りごとに対して自分たちのできること、したいことで解決していくものです。

社会福祉協議会(社協)が取り組むことは？ 社協が取り組む9つのこと

①つながりづくりと話し合いの場の開催

住民や福祉関係者のつながりづくりや話し合いの場を企画し開催します。

②新しい仕組みや取り組みを考える場の開催

話し合いや活動から見えてきた課題を解決する方策などを検討するため「未来福祉デザイン会議」を開催します。

③地域福祉を推進する活動の支援

活動を表彰・紹介する場づくりや、新たな活動の立ち上げや充実のために必要な助成金の検討や申請に関する支援などを実施します。

④地域福祉の情報発信

SNSなどを活用した新たなつながりづくりなど、世代に応じた情報発信を行います。

⑤福祉教育(共育)の推進

子どもも大人も共に主体的に学んでいけるよう、子ども福祉委員活動などの福祉教育(共育)プログラムを検討し、推進します。

⑥地域福祉の新たな担い手づくり

地域福祉の担い手(ボランティア、福祉従事者などの人財)を広げていくため、地域福祉活動や福祉の仕事内容を知ってもらう取り組みや参加しやすい仕組みづくりを検討し、各団体と連携して実施します。

⑦災害に備えるまちづくり

災害に備えたプランや体制づくりを地域や当事者団体、福祉施設などと連携して取り組みます。
また、災害ボランティアセンターに関する市との協力体制の構築を一層推進します。

⑧活動計画の推進

寝屋川市地域福祉活動計画推進委員会を設置し、計画全体を進めるための検討や進捗状況の点検と評価、見直しなどを行っていきます。

⑨地域福祉計画との連携

市の地域福祉計画の基本理念や重点取組を共有し、相互に連携し、補いあいながら地域福祉を進めていきます。

地域で活躍！キラリビト

～地域支え合い推進事業から～

地域には、さまざまな場で活躍する“キラリビト”がいます。そういった、地域でキラリと光る魅力あふれた取り組みをされている活動者や活動団体に焦点をあて、詳しく話を聞きました。

ボランティア団体『擬似体験ボランティア うらしまさん』は、車いす体験やアイマスク体験など、体験を通して思いやりの心を育てることを目的に活動されています。

Q. 活動を始めようと思ったきっかけは？

A. 最初のきっかけは、自治会に加入し校区福祉委員会や社会福祉協議会との接点ができただけです。当時、社会福祉協議会職員が実施していた福祉体験学習に、協力できるボランティアを募るため養成講座が開かれました。その参加者で『うらしまさん』を創ったことから活動が始まりました。

Q. 活動していてどのようなときにやりがいを感じますか？

A. 「ありがとう」と言われたときや、楽しさを感じるときでしょうか。自分が好きで楽しくてしていることなので、それが自然とやりがいになっているのかもしれません。

Q. 活動するうえで大事にしていることは何ですか？

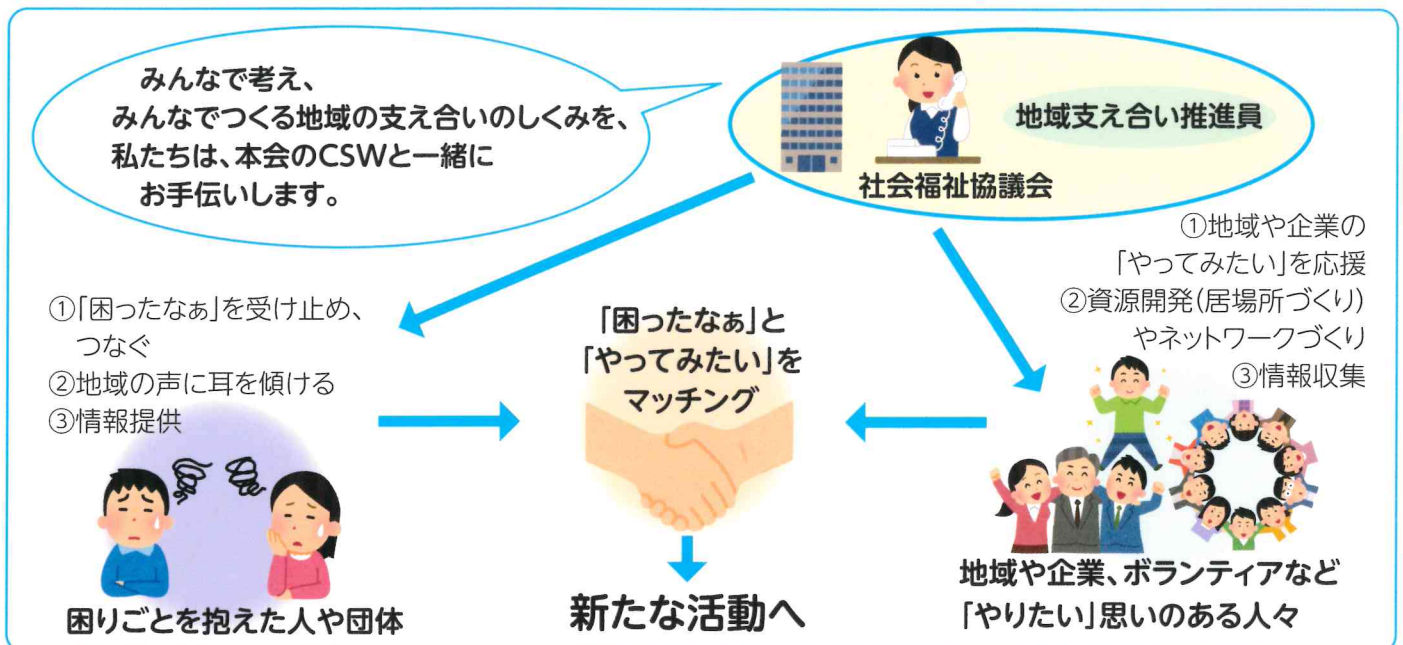
A. 相手の思いを大切にすること、何でも前向きに取り組むことです。地域にはさまざまな人がいるため、まずは相手の思いを受け止め、「お互い様」「助け合い」の精神で活動しています。地域でお互いに助け合って、楽しく、仲良く活動を続けていきたいと思っています。



ボランティア団体『擬似体験ボランティア うらしまさん』代表の秋山さん

地域支え合い推進事業では、本会に配置される地域支え合い推進員が、その役割の1つとして“ニーズと取組のマッチング”に取り組んでいます。「〇〇してほしい」「□□したい」というニーズを抱えた人と、今回のキラリビト『うらしまさん』のような「〇〇ができる」「□□してもらおう」という取り組みをつなげながら(マッチング)、高齢者のみなさんがいつまでも元気で暮らすことができるよう、社会参加と介護予防を目的とした助け合い・支え合いの仕組みづくりを進めていきます。

地域支え合い推進員の役割



☎ 地域福祉課 ☎ 072-838-0400

緊急時安否確認(かぎ預かり)事業



本会では、市内でひとり暮らしをされている65歳以上の方を対象に、かぎ預かり事業を実施しています。校区福祉委員会が日々実施している見守り活動の中で、利用者の「異変」に気づいたときに事前に預かっていた鍵を使い安否を確認する仕組みです。

事前にお預かりした鍵の保管場所は事業に協力していただいている市内の施設(高齢者施設や病院など)で21か所あります。より身近な場所で大切なかぎを保管します。

利用者数 792人

(令和3年6月30日現在)

安否確認の結果、生存が確認された件数 156件 (167件中)
(事業開始から令和3年6月30日現在)

かぎ預かりの詳細についてはお問い合わせください。

～ある校区の事例では～

ヘルパーが利用者宅を訪問するも応答がなくドアに耳を近づけると中にいることは確認できる状況でした。利用者は家の中からドアを開けることができませんでしたが、日頃から気をかけていた近隣住民が民生委員に相談しました。そしてすぐに預かっていたかぎを施設に取りに行き、ドアを開けることができました。体調が悪くなり動けず半日以上経過していた状態だったので、救急搬送され適切に治療につながりました。

☎ 地域福祉課 ☎ 072-838-0400

当事者組織(寝屋川市介護者の会・ひとり暮らし高齢者の会)の紹介

寝屋川市社会福祉協議会では「ひとり暮らし高齢者の会」と「寝屋川市介護者の会」の2つの当事者組織を支援しています。

ひとり暮らし高齢者の会

「ひとり暮らし高齢者の会」は現在5つの会があり、それぞれが誕生日会や会食会、日帰り旅行、会員同士の友愛訪問その他各会で集まり合同で年に1回研修会を開くなどの活動を行っています。

該当の校区内にお住まいの65歳以上のひとり暮らしの方であれば入会することができます。会により入会費など違いがありますので詳しくは本会までお問い合わせください。



研修会の様子

寝屋川市介護者の会

「寝屋川市介護者の会」は6つの分会で構成されており、地区懇談会や研修会、リフレッシュ事業のほか毎週木曜日には本会ボランティアセンターで電話や来所による相談活動を行っています。また、偶数月第3金曜日には認知症介護家族交流会を開いています。介護での不安事や苦勞を一人で抱えずに当事者同士が話し合い、励まし合い、助け合っています。



相談サロンの様子

当事者組織は同じ思いを持った人同士が互いに支え合って活動されています。新型コロナウイルスの影響でなかなか会合などを開くことができない日が続いていますが、電話や手紙などでつながり励まし合っています。

入会方法など詳しい詳細についてはお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染症の影響によっては活動が休止している場合もあります。

☎ 地域福祉課 ☎ 072-838-0400

利用者の暮らしを支える日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は、判断能力に不安のある認知症高齢者、知的障害者、精神障害者を対象に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を行う福祉の取り組みです。

利用者Aさんの支援では

利用者Aさんは知的障害があり障害者作業所に通いながら、生活のリズムを整えて暮らしています。

Aさんは週に1回、作業所での活動が終わった後、本会に来て、週の生活費を受け取ります。

Aさんを支える生活支援員は、来所したAさんと通帳を見ながら、引き落とし額や内容の確認、月末の残高予想を一緒に行っています。

(生活支援員)

今の残高は〇〇〇円ですね。来週には電気代と携帯電話代が引き落とされます。そうすると、おそらく月末残高は〇〇〇円になりますね。今月の携帯電話代は先月に比べて、2万円も高くなっていますね。どうしましたか？

(Aさん)

携帯電話でゲームをしていました。



(生活支援員)

あら、そう。そのゲームってどんなゲームですか？楽しそうね！

(Aさん)

そうなんです。とてもおもしろいの！

(生活支援員)

そうですか。楽しいですね、ゲームって。でも、Aさんのふだんの暮らしのお金も大事ですよ。今は残高があるからいいけど、これが続くとお金はすぐなくなりますよ。ちょっとだけ気をつけてゲームをしていきましょうね

(Aさん)

気をつけてゲームをしているんですけど、つい長くしちゃって…

(生活支援員)

ゲームで課金しすぎたと思ったらいつでも相談してくださいね。



判断能力に不安のある方を支援する本事業の性質上、日常的な入出金のようすを分かりやすく説明するよう努めています。そして、利用者の暮らし方に寄り添って生活支援を行っています。

☎ 生活支援課 ☎ 072-838-0199

善意銀行だより

あたたかいご寄附をありがとうございました！♥

(令和3年4月1日～令和3年6月30日) 敬称略

現金の部

預託者氏名
匿名 1人
福祉基金への寄附金合計は150,000円でした。

物品の部

預託者氏名	品名
有限会社にし尾	精米
すばる・北斗福祉作業所	精米
匿名 2件	ランドセル、インスタント麺、長期保存米、缶詰等

<お願い>

お受けできる物品は、新品(相当)のものに限ります。ご理解・ご協力のほどお願いいたします。

☎ 生活支援課 ☎ 072-812-2040

社協からのお知らせ

短期インターンシップ生募集 体験無料!社協に興味のある方はぜひ!

- 社協の名前は聞いたことがあるが、どんな活動をしているかわからない
 - どの業界で就職をしようか悩んでいる
 - 就職先の選択肢を増やしたい
 - 人の役に立ちたい
- など、どれか1つでも当てはまれば、ぜひお申込みください。

- 実施期間 令和3年10月1日(金)～令和4年2月25日(金)
※土日祝日は休み。体験希望日や日数、時間は調整します。
- 体験先 寝屋川市社会福祉協議会
- 対象 大学生
- 申込方法
TEL: 社会福祉協議会へ直接。
本会HP: QRコード「お申込みフォーム」
からお問い合わせください。



あなたのご参加、
お待ちしております

☎ 地域福祉課 ☎ 072-838-0400

令和2年度 赤い羽根共同募金配分額決定

昨年10月に実施された赤い羽根共同募金から、本会には1,053万500円の配分が決定しました。

この配分は本会が進める地域福祉活動費として配分されたもので、ボランティアセンターの広報啓発のための費用や、ふれあいサロンなど小地域での福祉活動をすすめていく活動費、また、広報事業や移送サービス事業、車イス貸出事業などに幅広く活用しています。

裏面にも赤い羽根共同募金の記事があります

☎ 総務課 ☎ 072-838-0400

献血だより



400mL献血にご協力下さい

～献血は命をつなぐことのできるボランティアです～
献血は地域の校区福祉委員会および関係機関・
団体がお手伝いしています。
都合により、日時・場所が変更される場合があります。



日程	受付時間	実施予定場所
8月12日(木)	10時～16時30分 (休:12時～13時)	寝屋川市役所
9月6日(月)	10時～16時30分 (休:12時30分～ 13時30分)	成田山不動尊駐車場
9月14日(火)	10時～16時30分	アル・プラザ香里園
10月14日(木)	10時～16時30分 (休:12時～13時)	京阪寝屋川市駅東口前
10月15日(金)	10時～16時30分 (休:13時～14時)	保健福祉センター
10月19日(火)	10時～16時30分 (休:12時～13時)	コーナン寝屋川昭栄店

☎ 北大阪赤十字血液センター ☎ 072-632-4747

令和3年度元気アップ介護予防ポイント事業 介護予防サポーター募集

65歳以上の市民の方が、いつまでも元気で楽しく生活していただけるよう、市内の福祉施設などでサポート活動をされる人を介護予防サポーターとして登録しています。サポーターになるには、登録研修の受講が必要で、活動するとポイントがもらえ、交付金(1年で1万円が限度)に換えることができます。活動内容は、話し相手や趣味を活かした活動などで資格や経験は不要です。

- 対象 市内在住で65歳以上の方
- 申込 9月6日(月)までに来所または電話
- 参加費 無料
- 日時 9月13日(月)10時～12時
- 場所 市立保健福祉センター5階
会議室1・2



☎ 地域福祉課 ☎ 072-838-0400

〈広告〉

優しさと思いやりの「こころ」で接します。

お元気な方から要介護の方まで幅広くご入居頂けます。

安心して暮らせる
環境とサービスを
提供いたします。

良心
価格

115,000円～

- 60歳以上の方
- 要支援・要介護・認知症の方
- 施設入所待ちの方

スタッフ
募集!

老人ホーム
こころ

寝屋川市立第3中学校南側
☎072-826-6777

☎お電話いただければ
お迎えにあがります。



◆ねやがわし社会福祉協議会だより
◆虹 No.156号 令和3年8月1日発行

赤い羽根共同募金運動が 10月から始まります



あなたは一人じゃない。支える人がいて、支えられる人がいる。

赤い羽根共同募金運動の目的は地域福祉事業の推進で、地域住民や自治会、民生委員・児童委員、校区福祉委員、その他関係機関・団体の協力のもと、高齢者、障害者、児童をはじめすべての人びとが健やかに安心して生活できる社会づくりを目指して取り組みます。

- 実施期間
10月1日(金)～10月31日(日)
- 募金方法(予定)
- ① 戸別募金 …自治会の協力を得ながら、回覧などを通じて募金協力を呼びかけます。
- ② 事業所募金 …募金協力の依頼文書を送付し、募金協力を呼びかけます。
- ③ 街頭募金 …10月1日(金)に駅周辺で街頭募金を実施します。
- ④ 募金箱の設置…市役所をはじめとする公共施設

及び商業施設、社会福祉施設へ依頼し募金箱を設置します。

- ⑤ 学校募金…教育委員会を通じて、市内小中学校へ募金の協力を依頼します。
 - ⑥ 職域募金…寝屋川市役所などへ募金の協力を依頼します。
- みなさまのご協力よろしくお願いいたします。
※新型コロナウイルスの感染拡大によっては募金方法などの内容が変更になることがあります。

大阪府共同募金会 寝屋川地区募金会

さまざまな団体が基金を活用しています。月の輪学院の場合… 子どもたちの笑顔のために小中高等学校入・進学準備品に活用

福祉型障がい児入所施設月の輪学院では、赤い羽根共同募金の配分を活用し、入所している子どもたちのために、小中高等学校の入・進学準備品をプレゼントしています。月の輪学院理事長である岸本泰幸氏にお話をうかがいました。

「40年以上前からこの取り組みをさせていただいています。教育において必要不可欠なものは、公的な支援でまかなえる部分も多いのですが、それ以外のものを、子どもたちにあわせてニーズをききながら、プレゼントをしています。」

「家庭的で温かな気持ちが伝わるよう子どもたちの入・進学を祝ってあげることが施設としても大切にしています。この募金の配分を子どもたちの心の支えのために活かしていきたいと考えています。」



編集後記

れんこん畑

私は、若いころから「趣味は何ですか」と聞かれたら「映画鑑賞です。」と答えていました。少年時代はチャンネル映画に興奮したり、特撮怪獣物には甥っ子と一緒に見に行ったりしたものです。そして、青春時代ヒーロー・ヒロイン物の大画面には一喜一憂して楽しんでおりました。

コロナ禍の中、いま映画館に足を運ぶことが難しい状況ですが、今は便利な時代で、昔懐かしい映画がテレビでたくさん見られます。黒澤映画、裕ちゃん・旭の日活映画、任侠物などが有料放送で好きな時間に見られて、昔の良き時代を思い出しながら楽しんでおります。

馴染み深い俳優さんたちが旅立たれた時には、作品を見なおして、当時の生活を思い出しております。俳優さんたちの映画は映像として残ります。

私も、家族の記憶に残るような父、おじいちゃんになりたいと思いました。(Y・一生)

🏠 ホームページ



📘 フェイスブック



🐦 ツイッター



📷 インスタグラム



UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

寝屋川市社協 🔍 検索

◆発行者/社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会
◆編集者/社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会
◆広報編集委員会

◆〒572-8566 寝屋川市池田西町24-5市立池の里市民交流センター内
◆電話 072-838-0400 ◆FAX 072-838-0166
◆業務日時 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時30分